

**令和3年度鳥取県営企業会計
決算概要説明資料**

企 業 局

1 電気事業

(1) 概要

○年間販売電力量は、春の融雪の流入が少なかったことに加えてコンセッション事業者による水力発電所のリニューアル工事に伴う小鹿第一発電所、小鹿第二発電所（故障発生により約4ヶ月前倒して停止）および日野川第一発電所の運転停止等により、前年度比67.9%の約10万MWhとなった。事業収益は、春米発電所の運営権対価に係る収入増があったものの売電収入の減により前年度比4億22百万円減の15億14百万円となった。

○事業費用は、春米発電所のリニューアルによる減価償却費及び知事部局等負担分の退職手当が増となったものの、修繕費の減により経常利益は1億8百万円となり、特別損失を合わせた当年度純利益は1億7百万円（前年度純利益5億63百万円、黒字幅は4億56百万円縮小）となった。

(2) 収益的収入・支出(3条)

(税抜、単位:百万円)

区分	3年度	2年度	差引	備考																				
①収益	1,629	2,045	△ 416	【売電電力量及び単価等】																				
営業収益	1,514	1,936	△ 422	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>売電電力量 (MWh)</th> <th>目標達成率 (%)</th> <th>単価 (円/kWh)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水力発電 (12箇所)</td> <td>86,883 (133,338)</td> <td>81.4 (92.2)</td> <td>9.5 (FIT適用以外) ※1.3</td> </tr> <tr> <td>風力発電 (1箇所)</td> <td>3,978 (4,318)</td> <td>84.7 (92.0)</td> <td>19.08</td> </tr> <tr> <td>太陽光発電 (8箇所)</td> <td>8,786 (9,050)</td> <td>113.3 (116.7)</td> <td>32~40 ※2</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>99,647 (146,706)</td> <td>83.6 (93.4)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	売電電力量 (MWh)	目標達成率 (%)	単価 (円/kWh)	水力発電 (12箇所)	86,883 (133,338)	81.4 (92.2)	9.5 (FIT適用以外) ※1.3	風力発電 (1箇所)	3,978 (4,318)	84.7 (92.0)	19.08	太陽光発電 (8箇所)	8,786 (9,050)	113.3 (116.7)	32~40 ※2	合計	99,647 (146,706)	83.6 (93.4)	
区分	売電電力量 (MWh)	目標達成率 (%)	単価 (円/kWh)																					
水力発電 (12箇所)	86,883 (133,338)	81.4 (92.2)	9.5 (FIT適用以外) ※1.3																					
風力発電 (1箇所)	3,978 (4,318)	84.7 (92.0)	19.08																					
太陽光発電 (8箇所)	8,786 (9,050)	113.3 (116.7)	32~40 ※2																					
合計	99,647 (146,706)	83.6 (93.4)																						
電力料	1,297	1,871	△ 574																					
水力発電電力料	907	1,465	△ 558																					
風力発電電力料	76	82	△ 6																					
太陽光発電電力料	314	324	△ 10																					
繰延運営権対価収益	111	65	46	春米発電所運営権対価分割金収入																				
運営権者更新投資収益	106	0	106	春米発電所(リニューアル分)に係る減価償却相当を収益化																				
営業外収益	115	109	6																					
②費用	1,522	1,482	40																					
営業費用	1,443	1,444	△ 1																					
水力発電費等	1,164	1,162	2																					
風力発電費	76	86	△ 10	修繕費の減																				
太陽光発電費	203	196	7																					
営業外費用	78	38	40	退職手当金の増																				
特別損失	1	0	1																					
当年度純損益(①-②)	107	563	△ 456																					
繰越利益剰余金	519	0	519																					
その他未処分利益剰余金変動額	0	240	△ 240																					
当年度未処分利益剰余金	626	803	△ 177																					

○内は昨年度実績

※1 FIT適用発電所の単価 袋川:20.91、賀祥:29.00、若松川・横瀬川・私都川:34.00

※2 FIT単価(H24年度:40 H25年度:36 H26年度:32)

※3 R2.9から春米発電所の運営主体が民間事業者に移行

(3) 資本的収入・支出(4条)

(税抜、単位:百万円)

区分	3年度	2年度	差引	備考
①資本的収入	112	4,468	△ 4,356	
企業債	0	0	0	
固定資産売却代金	1	1	0	
繰延運営権対価	111	4,467	△ 4,356	春米発電所運営権対価一括金等の減
②資本的支出	411	1,553	△ 1,142	
建設改良費	15	1,154	△ 1,139	春米発電所リニューアル工事等の減
企業債償還金	352	399	△ 47	企業債償還金の減
一般会計繰出金	43	0	43	一般会計への繰出金の増
建設助成金返還金	1	0	1	
差引(①-②)	△ 299	2,915	△ 3,214	
実質資金収支(キャッシュフロー)	△ 1,477	4,719	△ 6,196	3,4条収支合計に減価償却費等の非資金損益項目等を加減した、実際の現金の増減額

○主な建設改良工事(税抜)

加地発電所制御装置更新工事

(0百万円)

佐治発電所支川取水水位計更新工事

(2百万円)

※金額はR3年度中の支払額

(4) 借入金の状況

○企業債

(単位:百万円)

前年度未残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末未償還残高
7,502	0	352	7,150

(注) 建設改良費の充当財源として借入

2 工業用水道事業

(1) 概要

○契約水量は、既存ユーザーによる減量や工事に伴う給水停止があった一方、米子市和田浜地区の新規ユーザーへの給水開始により大幅増量となり、前年度より2,900m³/日増の37,200m³/日となったことから、事業収益は4億94百万円（前年度比29百万円増）となった。

○事業費用は、修繕費等の増により6億13百万円（前年度比16百万円増）となったことから、当年度純損失は1億19百万円（前年度純損失1億32百万円、赤字幅は13百万円縮小）となった。

(2) 収益的収入・支出(3条)

(税抜、単位:百万円)

区 分	3年度	2年度	差 引	備 考																				
① 収 益				【契約給水量及び単価等】																				
	494	465	29	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>契約水量 (m³/日)</th> <th>契約 企業数</th> <th>年間給水量 (千m³)</th> <th>単 価 (円/m³)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日野川工水</td> <td>31,600 (28,400)</td> <td>84 (84)</td> <td>6,150 (5,990)</td> <td>既 設 : 20 石 州 府 : 50</td> </tr> <tr> <td>鳥取地区工水</td> <td>5,600 (5,900)</td> <td>13 (13)</td> <td>1,549 (1,601)</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>37,200 (34,300)</td> <td>97 (97)</td> <td>7,699 (7,591)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	契約水量 (m ³ /日)	契約 企業数	年間給水量 (千m ³)	単 価 (円/m ³)	日野川工水	31,600 (28,400)	84 (84)	6,150 (5,990)	既 設 : 20 石 州 府 : 50	鳥取地区工水	5,600 (5,900)	13 (13)	1,549 (1,601)	45	合 計	37,200 (34,300)	97 (97)	7,699 (7,591)	
区分	契約水量 (m ³ /日)	契約 企業数	年間給水量 (千m ³)	単 価 (円/m ³)																				
日野川工水	31,600 (28,400)	84 (84)	6,150 (5,990)	既 設 : 20 石 州 府 : 50																				
鳥取地区工水	5,600 (5,900)	13 (13)	1,549 (1,601)	45																				
合 計	37,200 (34,300)	97 (97)	7,699 (7,591)																					
営業収益	372	356	16																					
給水収益	372	356	16	()内は昨年度実績、単価は昨年度と同額																				
営業外収益	122	109	13	街路改良工事の支障公共施設の移転に係る補償金による増																				
② 費 用	613	597	16																					
営業費用	551	526	25																					
業務費等	241	210	31	日野工水漏水工事による修繕費増																				
減価償却費	310	316	△ 6																					
営業外費用	62	71	△ 9	企業債償還利息の減																				
当年度純損益(①-②)	△ 119	△ 132	13																					
前年度繰越欠損金	3,623	3,491	132																					
当年度未処理欠損金	3,742	3,623	119																					

(3) 資本的収入・支出(4条)

(税抜、単位:百万円)

区 分	3年度	2年度	差 引	備 考
① 資本的収入	416	492	△ 76	
企業債	108	178	△ 70	鳥取工水、日野川工水の新規整備等に伴う企業債の減
出資金	308	305	3	一般会計からの鳥取工水への出資金の増
国庫補助金	0	9	△ 9	
② 資本的支出	561	604	△ 43	
建設改良費	102	148	△ 46	新規給水設備費等の減
企業債償還金	459	456	3	
差引(①-②)	△ 145	△ 112	△ 33	

実質資金収支(キャッシュフロー)	1	△ 101	102	3.4条収支合計に減価償却費等の非資金損益項目等を加減した、実際の現金の増減額
------------------	---	-------	-----	---

○主な建設改良工事（税抜）

日野川工業用水道2号配水支管改良工事(旗ヶ崎工区)(22百万円)

(4) 借入金等の状況

○企業債

(単位:百万円)

	前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末 未償還残高
日野川	1,408	93	151	1,350
鳥取地区	2,538	14	308	2,244
計	3,946	107	459	3,594

(注) 建設改良費の充当財源として借入

○一般会計長期借入金

(単位:百万円)

	前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末 未償還残高
日野川	682	0	0	682

(注) 石州府への給水事業に伴う収益的収支の資金不足分を借入(H7年度~H17年度)

○一般会計出資金

(単位:百万円)

	前年度末繰入累計	当年度繰入額	当年度末累計額
鳥取地区	4,060	308	4,368

(注) 企業債の元金償還金相当額について出資金を繰入(H11年度~)

3 埋立事業

(1)概要

- 新規の土地分譲2件（竹内団地において新規1件、長期貸付からの切替1件、2件とも一括払）があったが、売却実績が前年度を下回ったため、土地売却収益及び長期貸付料ともに減少し、事業収益は、1億94百万円（前年度比72百万円減）となった。
- 事業費用は、土地分譲に伴う土地売却原価の減及び知事部局等負担分の退職手当の増等により、1億29百万円（前年度比42百万円減）となり、経常利益及び当年度純利益は65百万円（前年度純利益95百万円、黒字幅は30百万円縮小）となった。

(2)収益的収入・支出(3条)

(税抜、単位:百万円)

区 分	3年度	2年度	差 引	備 考
①収 益	194	266	△ 72	
営業収益	172	259	△ 87	
土地売却収益	93	174	△ 81	新規分譲(竹内:2社) ※令和2年度は4社
その他営業収益	79	85	△ 6	長期土地貸付料(竹内:10社 旗ヶ崎:1社)
営業外収益	22	7	15	土地貸付料、退職手当金にかかる知事部局負担分
②費 用	129	171	△ 42	
営業費用	108	171	△ 63	
土地売却原価	78	141	△ 63	新規分譲が少なかったことによる減
一般管理費等	30	30	0	
営業外費用	21	0	21	退職手当金による増
当年度純損益(①-②)	65	95	△ 30	
前年度繰越欠損金	4,355	4,450	△ 95	
当年度未処理欠損金	4,290	4,355	△ 65	

(3)資本的収入・支出(4条)

(税抜、単位:百万円)

区 分	3年度	2年度	差 引	備 考
①資本的収入	0	0	0	
②資本的支出	190	150	40	
建設改良費	0	0	0	
他会計借入金償還金	190	150	40	一般会計長期借入金償還金の増(竹内工業団地分)
利子補給返還金	0	0	0	
差引(①-②)	△ 190	△ 150	△ 40	
実質資金収支(キャッシュフロー)	△ 54	23	△ 77	3.4条収支合計に非資金損益項目等を加減した、実際の現金の増減額

(4)借入金の状況

○一般会計長期借入金 (単位:百万円)

	前年度末残高	当年度借入額	当年度返済額	当年度末残高
竹 内	2,530	0	190	2,340

(注) 土地造成のための借入

(5)分譲状況

令和4年3月末現在(単位:ha)

工業団地名	造成面積	売却面積	長期貸付面積	未分譲面積	分譲率
竹 内	128.6	109.3	13.8	5.5	95.7%
旗ヶ崎	41.9	41.3	0.2	0.4	99.0%